

東日本大震災 対策本部情報	61号	2011/04/11 12:45現在
------------------	-----	-----------------------

各地本委員長殿

水戸地本原ノ町支部で在住組合員集会を開催！

支援物資を渡し組合員と意見交換！

水戸地本は、4月8日原ノ町支部で在住組合員集会を16名の参加で開催しました。原ノ町支部の組合員は福島第一原子力発電所から20^キ圏内の避難地域や30^キ圏内の屋内待避地域の在住者が多く存在し、多くの組合員が避難生活を送っています。

そうした中でも、常磐線がいわきまで復旧、さらに相馬～亘理駅間もバス代行輸送などを開始することによって、今まで閉鎖されていた職場にも社員が出勤し準備が始まりました。しかし、原子力発電所事故は長期化することが予想され20^キ圏内は、復旧の目処が立ちません。

集会でも「30^キ圏内は避難命令が出ていないが、いつ避難命令が出るかわからない」「政府や東電、自治体からの情報が入ってこないのが不安だ」「会社の対応もはっきりしていない」など、情報不足により判断できないと不満や不安の声が出されました。

当面、相馬～亘理駅間の復旧に向けて全力をあげることに、自治体のボランティア活動に参加していくことを確認しました。

